

当社が大切にする「人を喜ばす優先順位」

幼児活動研究会株式会社では、経営理念である「社員を喜ばし、お客様を喜ばす」の実践を大切にしています。

先日、社内で共有された「喜ばした報告」の中で、当社代表取締役社長 山下が社員に伝えている「人を喜ばす優先順位」という考え方が紹介されました。

当社では、家族、仲間、お客様、社会のすべてを大切にしています。そのうえで、「まず身近な人を大切にすることが、より多くの人を喜ばすことにつながる」という考えのもと、あえて順序立てて考えるならばとして、次のような価値観を共有しています。

- ①家族
- ②仲間（社員）
- ③お客さま（こども・保護者・園）
- ④困っている人を助ける

報告した社員は、「①番目の『家族』への感謝を忘れてはいけない」と語り、自身の家族との関わりを振り返りながら、仕事や生き方を通じて家族を喜ばすことの大切さを共有しました。

また、「社員を喜ばし、お客様を喜ばす」という当社の理念に触れながら、まず身近な人との信頼関係や感謝の気持ちを大切にすることが、お客様への価値提供につながるとの考えを示しました。

社員は次のように述べています。

「仕事、生き方で家族を喜ばすことができなければ、すべての項目が成り立たないと思っています。」

当社では、人としての成長や人間力の向上を重視しています。一人ひとりの社員が家族や仲間との関わりを大切にしながら成長することで、その想いはお客様であるこどもたちや保護者、園への貢献へと広がっていきます。

当社はこれからも、「人を喜ばす」という価値観を大切にしながら、社員を喜ばし、お客様を喜ばし、日本社会の発展に貢献してまいります。